平成 27 年 12 月 7 日

電通大応物 SC 高純度化学研究所見学会 報告書

開催日:2015 年 12 月 1 日

場所:高純度化学研究所 本社・本社工場 埼玉県坂戸市千代田 5-1-28

1　活動内容

高純度化学研究所の主力製品であるスパッタリングターゲット (PVD 材料) の作製プロセスを見学する. PVD 材料の作製では, 大気圧から真空炉まで様々な焼成方法があるため, これらの焼成装置を見学する. また, PVD 材料だけでなく無機材料や MOD(有機) 材料についての説明を受ける.

この見学会を通して自分の研究を支える基盤を知り, 純粋な材料を作製するための様々な方法を学習し, 自身の研究での作製方法の長所・短所を知り研究の立ち位置を認識する.

2　活動報告

見学会は以下のスケジュールで行った.

時間	内容
10:45	電通大講堂前 集合・出発
11:30 12:20	狭山 PA にて昼食
12:45	高純度化学研究所 到着
13:00 13:05	本日の見学会趣旨について
13:05 13:25	高純度化学研究所の会社概要の説明
13:25 14:25	各種材料の製法についての説明
14:25 15:25	工場内見学 (分析課も含む)
15:25 15:55	質疑応答
16:10	現地出発
17:30	電通大講堂前着

各製法の説明では簡単に概要についての座学を行い (左の写真) その後工場内の見学を行った。見学中は自由に質問ができ, 純度の高い製品を作るための気をつける点や, 扱う元素の特性等についても興味深いお話をしていただけた. 質疑応答の時間では見学内容に関する質問だけでなく自身の研究の材料に関する課題等にも答えられる範囲で議論に応じてもらえ時間が足らなくなるほどに議論が殺到した.

3　成果

今回の見学会には本学の SC メンバーの中でも材料系の研究を行っている研究室を中心に 15 名の方に参加してもらえ, 見学会終了後に知見が広がった等の意見をいただけた. 特に質疑応答では材料を作製するプロの方々から自身の材料に関する意見がもらえたことは参加者にとって大きな活動成果になるだろう. また去年からの目的である学内での知名度の向上が前回の活動と今回の活動を通して進展した.

4　今後

今年中に SC の納会を行い次年度の主要メンバーを決め今年度メンバーと協力し, 次回の若手研究者交流会をより良いものとして行えるよう体制を整える.

5　開催にあたって苦労した点

今回の見学会の開催にあたり初の企業見学ということで準備段階で苦労することが多いと思われたが, 高純度化学研究所の担当者様が非常に協力的で見学会開催に際し, 直接お会いして打ち合わせの機会を設けていただけたので, 滞りなく開催できた.